

2016年度の決算概要と 今後の経営戦略



クリエートメディック株式会社

2017年 2月20日(月)

代表取締役社長 佐藤 正浩

取締役専務執行役員

管理本部長

橋井 敦

国内市場

■ 市場環境

- ・ 高齢化社会

潜在患者数の増加
在宅医療の推進

■ 国民医療費の増加

- ・ 公定価格の引き下げ
- ・ 医療機関の共同購入
- ・ 国内外メーカーの企業間競争

国内市場は全般的に横ばい

海外市場

■ 先進国市場

- ・ 欧州は主要国を中心に緩やかな増加

先進国も同様に緩やかな増加

■ 新興国市場

- ・ 中国・東南アジアなど経済発展や高度な医療ニーズの高まり

引き続き市場拡大に期待

営業成績



(百万円)

	前期	計画(修正)	実績	前期比	計画比
売上高	9,650	9,768	10,003	+3.7%	+2.4%
営業利益	648	706	754	+16.4%	+6.8%
経常利益	654	608	821	+25.4%	+35.1%
当期純利益	333	430	516	+55.1%	+20.2%

■ 連結対象会社

- ・生産子会社・・・大連クリエート、大連みのり、ベトナムクリエート、九州クリエート
- ・販売子会社・・・クリエート国際貿易(大連)、ベトナムクリエート国際貿易

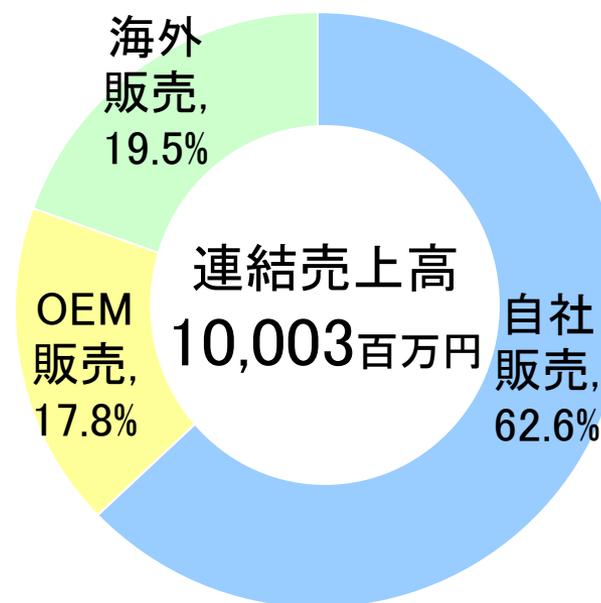
※ 通期業績予想は、昨年8月4日に修正計画を開示しております。

売上高

(百万円)

	前期	実績	前期比
自社販売	6,441	6,263	△2.8%
OEM販売	1,526	1,784	+16.9%
海外販売	1,682	1,954	+16.2%
合計	9,650	10,003	+3.7%

販売形態別 構成比



売上高（販売形態別・製品系統別）



（百万円）

	自社販売	
		（前期比）
泌尿器系	2,203	(+10.1%)
消化器系	2,810	(Δ2.9%)
外科系	842	(Δ22.8%)
血管系	89	(Δ15.5%)
看護検査他	316	(Δ8.7%)
合計	6,263	(Δ2.8%)

OEM販売 1,784百万円(+16.9%)

- ・血管系：1,307百万円(+25.6%)
- ・看護検査：375百万円(+2.6%)
- ・その他：102百万円(Δ14.7%)

海外販売 1,954百万円(+16.2%)

- 中国向け：1,344百万円(+11.1%)
- 欧州他：610百万円(+29.3%)

販売費・一般管理費



(百万円)

	前期	実績	前期比
人件費	2,155	2,339	+184
経費	1,407	1,409	+2
販管費	3,563	3,748	+185

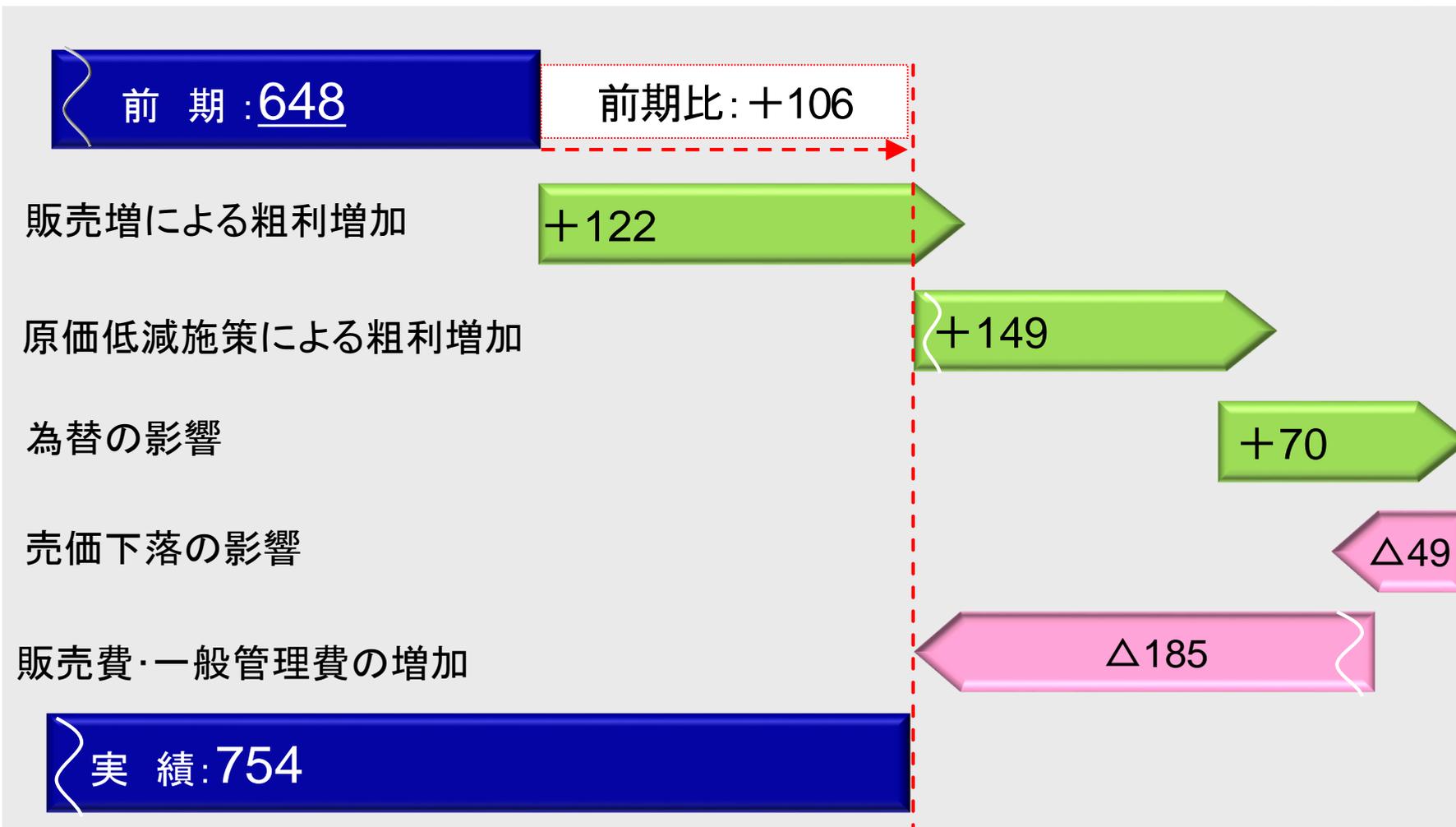
- 人件費
 - + 国内開発強化(製造部門から開発部門への人員シフト)
 - + 海外子会社の賃金上昇
- 経費
 - + 研究開発センター関連の費用増加
- ▲ 海外子会社経費の為替影響

営業利益



＜前期比の変動要因＞

(百万円)



経常利益・純利益

(百万円)

	前期	実績	前期比	
売上高	9,650	10,003	+352	
営業利益	648	754	+106	➤ 営業外収益
営業外収益	43	89	+45	・受取利息・配当金 22M
営業外費用	36	22	△14	・為替差益 49M
経常利益	654	821	+166	・その他 17M
特別利益	0	55	+55	➤ 営業外費用
特別損失	35	69	+33	・支払利息 12M
法人税等	286	290	+4	・その他 10M
当期純利益	333	516	+183	➤ 特別利益
				・旧開発事業用地の売却益 19M
				・負ののれん発生益 36M
				➤ 特別損失
				・旧水戸物流センター減損 69M

設備投資

設備投資：513百万円

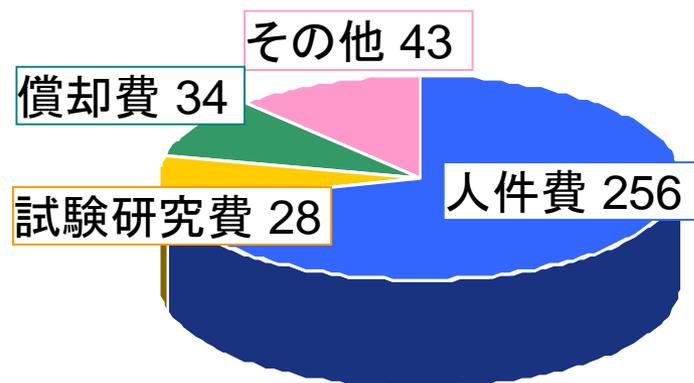
(主な内容)

- ・研究開発センター完成 386M
- ・国内外の生産設備、研究開発設備

研究開発費

研究開発費：362百万円

- ・製造部門より開発部門へ人員をシフト
- ・研究開発センターの償却費負担



中期計画(2017-2019年)の概要

中期経営目標 (2019年)

販売目標: 109億円
 経常利益: 9億円

[想定レート USD = 115円]

(百万円)

	19年目標	16年比
自社販売	6,900	+637
OEM販売	1,628	△156
海外販売	2,360	+405
合計	10,888	+886

具体的な施策

■ 自社販売

泌尿器系製品に経営資源を集中
 クリーブランドのシェア拡大

■ 海外販売

中国・東南アジア地域の販売強化

- ・優秀な販売スタッフの確保
- ・現地ニーズにマッチした新製品開発
- ・中国の取引ディーラーの拡大
- ・中国の大都市圏から一般都市への営業展開

■ 新製品開発

・'17~19年上市品の'19年売上9億円

■ 生産拠点

海外生産拠点への投資・原価低減

- ・生産工程の自動化
- ・外注政策の見直し

次期業績予想 (2017/12)



(百万円)

	当期	次期予想	前期比
売上高	10,003	10,023	+0.2%
営業利益	754	641	△15.0%
経常利益	821	655	△20.2%
当期純利益	516	422	△18.3%

[想定レート USD = 115円]

- 売上高
 - ・自社販売 + 114M
 - ・OEM販売 △ 203M
 - ・海外販売 + 109M
- 営業利益
 - ・国内生産拠点の統合効果 ▶
 - ・売価下落の影響 ▶
 - ・研究開発部門の人員増強 ▶
 - ・為替の影響 ▶

新製品トピックス①



新製品販売(※)実績・計画

(単位:百万円)

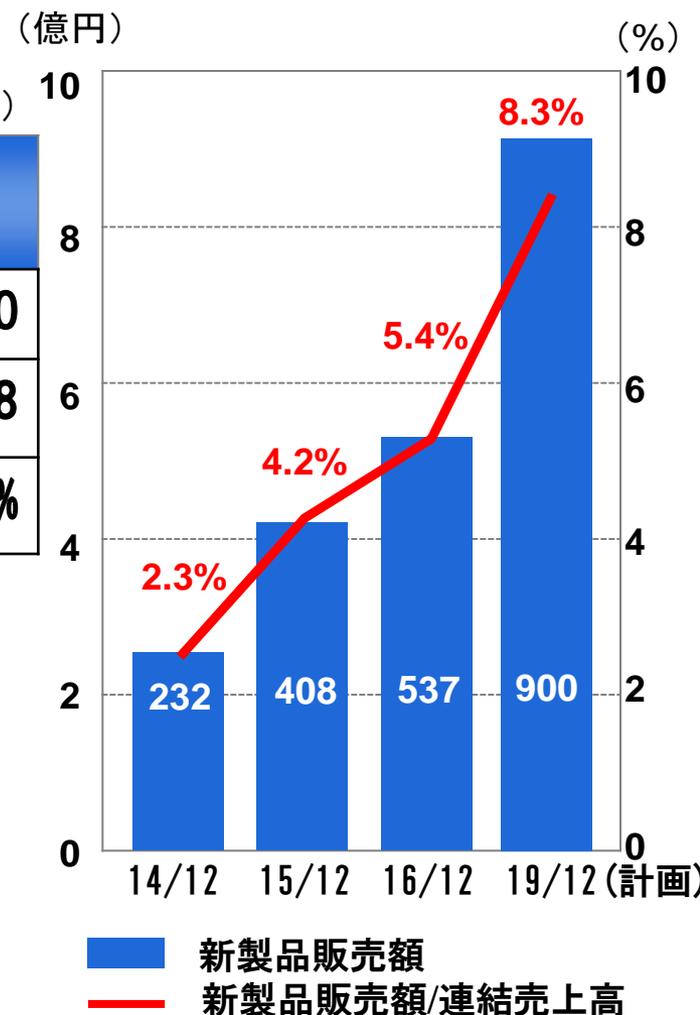
	14/12期	15/12期	16/12期	19/12期 (計画)
新製品販売額	232	408	537	900
連結売上高	9,940	9,651	10,003	10,888
新製品比率	2.3%	4.2%	5.4%	8.3%

※上記の新製品販売額は、直近3年間に上市した製品によるものです

<主な新製品> NEW!!

- 胃瘻交換カテーテル
- 自己導尿用カテーテル
- 胃瘻造設キット
- フォーリートレイキット(中国市場向け)

※上記は17年度以降発売予定の製品となります。



新製品トピックス②

▶ 神奈川なでしこブランド認定製品



■ ウロバッグキャリーカバー(2017)



■ セフティカテ ピュールキャス(2014)



クリエート国際貿易

中国

- ・ディーラーを拡大
- ・販売員の増強
- ・マーケティングに注力

ベトナム

- ・病院への販促、勉強会等による啓蒙活動の強化
- ・クリニーブランドの浸透へ注力
- ・新規ディーラーの開拓、入札対応

生産拠点

中国

- ・現地サプライヤーの探索
- ・工程の自動化を推進

ベトナム

- ・操業度の向上と生産品目の最適化

配当政策



	第2四半期末 (円 銭)	期 末 (円 銭)	合 計 (円 銭)
'16/12期	16.00	19.00	35.00
'17/12期 (予想)	16.00	19.00	35.00

※前期は30万株、2億5千5百万円の自社株買いを実施しました。

【将来予測に関する注意事項】

当資料には業績予想並びにその他の将来予測が含まれておりますが、これらは現時点での見通しに基づくものであり、予期せぬ事象の発生若しくは経営環境の変化により実際の業績と異なる可能性があります。

2017年 2月20日